

CO₂センサーの選び方について

? 【どういった製品を選べば良いか】 ?

- 検出方法が **NDIR (非分散型赤外線) 方式**
- 屋外のCO₂濃度を測定し、測定値が **外気のCO₂濃度に近い (415ppm~450ppm 程度)**
- 定期的に校正できる

※ 非常に多くの製品が販売されており、推奨製品が特定できないことから、確認が必要な場合は家電量販店等で現物を確認のうえ購入願います。

! 【粗悪品にご注意ください】 !

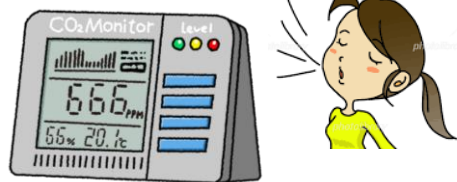
研究機関の調査等によって、CO₂濃度が測定できない粗悪品が一部で流通していると判明しています。

(参考リンク)

- [安価で粗悪なCO₂センサの見分け方~5千円以下の機種、大半が消毒用アルコールに強く反応 \(令和3年8月10日 国立大学法人電気通信大学\)](#)
- [独自検証“CO₂センサー”粗悪品か“密”反応せず \(2021年8月10日\) \(ANNnewsch・YouTube\)](#)

※ 製品が手元に届いたら、以下の2つの手法により、適切にCO₂濃度を測定出来ているか確認してください。

a. 検知部に呼気を吹きかける

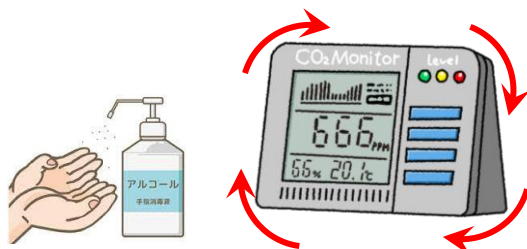


【正しく測定出来ている場合】 **OK!!**
CO₂濃度が測定上限まで急上昇します
(呼気のCO₂濃度は数万ppm)



CO₂濃度が上昇しない場合…
さらにbの手法を確認してください。

b. 消毒用アルコール手に取り、センサー全体に塗り付ける



【正しく測定出来ている場合】 **OK!!**
数値は変動しません



数値が大きく上昇する場合…
異なる物質 (VOC) を測定するセンサーが使われているおそれがあります
NG... VOC … 揮発性有機化合物